

2022年7月1日

各位

愛媛銀行

「SDGs 宣言」の策定を支援しました！ ～日本興運株式会社～

当行(頭取 西川 義教)は、お客さまの SDGs への取組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を取り扱っております。

この度、本サービスを通じて、日本興運株式会社様(愛媛県四国中央市 代表取締役 井川 正様)が SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。当行は「ふるさと」とともに持続可能な取組みの輪を拡げ、地域課題の解決、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

記

1. 会社概要

会社名	日本興運株式会社
所在地	愛媛県四国中央市三島紙屋町6-45
代表者	代表取締役 井川 正
業種	運送業

2. 重点項目



※SDGs 宣言の詳細は別紙をご参照ください。

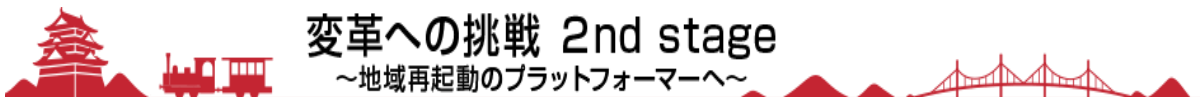
3. SDGs経営 立ち上げ支援サービスについて

SDGs の観点で、企業に期待される事項(非財務情報等)を整理した当行独自のチェックシートを用いてお客さまの取組みを評価分析いたします。現状把握から、今後取り組むべき優先課題をお客さまと探っていくとともに、診断結果に基づいた助言や、お客さま独自の「SDGs 宣言」策定支援を通じ、SDGs 経営をお手伝いいたします。

以上



愛媛銀行は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。



【お問い合わせ先】 愛媛銀行 企画広報部 TEL 089(933)1111

ひめぎ丸 愛媛銀行



日本興運株式会社 SDGs宣言

当社は、「常に一步先のビジョン…カミグループは考え、行動します。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年7月1日

日本興運株式会社

代表取締役 井川 正



重点項目(ターゲット2030)

正確で安全、よりスピーディな物流

カミグループの総合輸送会社として、海上と陸上の複合輸送を通じて、新しい時代を拓く物流システムを確立し、正確・安全・迅速な輸送に努め、お客さまへの更なるサービスの向上に努めてまいります。

【主な取り組み】

物流経路の簡素化と合理化、安全性優良事業所認定取得、運輸安全マネジメントへの取り組み(安全方針、教育訓練の実施等)、後方視野確認支援装置の全車装備、アルコール検知器導入



環境に配慮した物流

デジタルタコグラフの導入や太陽光発電設備の導入を通じて、事業活動における環境負荷の低減に努めます。これからも環境への取り組みが、企業の社会的責務であると認識し、グリーン経営を推進してまいります。

【主な取り組み】

グリーン経営認証取得、FSC・PEFCのCoC認証取得、環境方針の策定、太陽光発電設備の導入、運行管理のデジタル化によるCO2削減、節水の励行、オイルフェンスの展張訓練、廃棄物のリサイクル・適正処理



社員が能力を発揮できる職場

企業発展の源泉は人であり、人材育成を通じて社員一人ひとりのスキルアップを図るとともに、個々の能力を十分に発揮できる職場環境を整備し、企業の持続的な成長に繋げてまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、衛生委員会の設置、柔軟な働き方への対応(時短勤務、時差出勤等)、福利厚生制度の充実(リフレッシュ休暇等)、外部研修受講や資格取得への支援、ストレスチェックの実施



地域社会への貢献

ステークホルダーの皆さまとのつながりを大切にし、事業活動を通じて、地域活性化に取り組みます。これからは皆さまとの深い信頼関係を醸成し、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地域団体の会合への参加、地域行事への積極参加、医療機関・教育機関への不織布マスク等の寄付、共同募金への参加、ステークホルダーとの連携



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。